

◇ 1年 校内就業体験を終えて

1年生は、6月17日（月）から6月21日（金）まで、「5日間続けて体験を行うことで働くために必要な体力や態度を養い、作業能力の向上を目指す」ことを目標として、校内就業体験を実施しました。初めての校内就業体験に向けて、生徒たちは「大きな声で挨拶、返事、報告をする」「分からない時は質問をする」「集中して作業に取り組む」など、これまでの作業学習を振り返りながら個人目標を決めました。

体験中は、午前は四つの作業班に分かれて作業学習を行い、午後は1年生全員でビスの袋詰め作業に取り組みました。袋詰め作業では、袋の折り方やホチキス留めの位置などの細かい指示があり、初日は苦戦している生徒が多くいました。しかし、何度もやり直しをする中で少しずつコツをつかみ、日を追うごとに出来高が増えた生徒が多くみられました。目に見える成果が生徒たちのモチベーションアップにつながり、笑顔や自信に満ちた表情が多くなりました。

今回の校内就業体験を終え、「袋詰めの数が増えてうれしかった」「新しい技術を学ぶことができた」「集中して作業に取り組めた」などの感想が聞け、生徒のがんばりや成長を感じることができました。また「休まないように、体力を付けようと思った」「トライアル就業体験に向けて集中力を付けたい」「もっと態度を良くする必要がある」など、今後につながる言葉もありました。

生徒にとって5日間連続して作業に取り組むという経験は初めてでしたが、それぞれが現時点での自分の力を試すことで自己理解を深めることができたと思います。



環境班



受注班



流通・福祉班



食品加工班



ビスの袋詰め

生徒の感想

- ・報告をするとき、「声が大きくなったね」と言われたのでうれしかったです。
- ・この5日間で、細かい作業でも慌てずに丁寧にできるようになったので、作業への苦手意識が小さくなりました。
- ・トライアル就業体験までに、自分の課題を一つずつクリアできるように頑張りたいです。
- ・作業時間が限られていると焦ってしまうので、今後は焦らずに丁寧に作業に取り組みたいです。

～～ 進路情報 ～～

◇求職登録について（3年）

3年生では、企業就労に向けての準備として、夏季休業中に求職登録手続きを行います。この手続きは、求職者の情報を居住地にあるハローワークに登録するもので、就職を希望している生徒は全員必要になります。事前にハローワークと日程を調整してから訪問します。

- <参加者> ・生徒本人
・保護者
・教員
・ハローワーク職員
- <内 容> ・求職申込書の提出（事前に記入して持参します）
・その他必要な書類の記入
・面談（希望する職種やこれまでの就業体験について質問されます）
- <場 所> ・居住地のハローワーク



※求職登録のときには、療育手帳が必要です。手帳が更新されないまま無効になっていると求職登録できません。事前に更新時期を必ず確認しておきましょう。

◇アフターケア

本校では、卒業後3年間、支援機関の協力を得ながらアフターケアを実施しています。年2回程度就労先へ訪問し、入社1年目は仕事に慣れてきているか、2、3年目は就労生活が安定しているか、確認しています。

現在今年度1回目の訪問をしているところです。多くの卒業生は順調に仕事に取り組んでいるようです。中には、すっかり会社の一員としてなくてはならない存在だと認めていただいている卒業生もいました。在校生の皆さんも将来、そんな先輩のようになれるよう学習に取り組んでほしいと思います。

◇進路学習会「先輩から学ぼう」について

下記の通り、夏季休業中の全校登校日に進路学習会を行います。

企業就労している先輩の話聞き、今の自分と比べ、生活を見つめ直すきっかけとなればよいと考えています。この学習会は、PTA進路学習会と合同で行いますので、保護者の皆様の参加をお待ちしています。

日 時：8月22日（木）9時30分～10時20分（全校登校日）

場 所：会議室

参加者：全校生徒及び保護者

講 師：株式会社ワールドインダストリー富山 佐藤はるか 氏（H29年度卒）

助野株式会社 和田 颯太 氏（H29年度卒）

内 容：企業就労している先輩2名から、就労先決定に至るまでの経緯や、現在の就労生活の様子等について、体験談を聞く。